

三菱電機株式会社 無停電電源装置
FW-S シリーズ監視制御

サンプル画面説明書

三菱電機株式会社

サンプルのご利用について

サンプル用の画面データ、取扱説明書などのファイルは、以下の各項に同意の上でご利用いただくものとします。

- (1) 当社製品をご使用中またはご使用検討中のお客様がご利用の対象となります。
- (2) 当社が提供するファイルの知的財産権は、当社に帰属するものとします。
- (3) 当社が提供するファイルは、改竄、転載、譲渡、販売を禁止します。
但し、内容の一部または全てをお客様作成の機器やシステム内の当社製品上でご利用いただく場合はその限りではありません。また、当社製品をご利用いただいたお客様作成の仕様書、設計書、組み込み製品の取扱説明書などへの転載、複製、引用、レイアウトの変更についてもその限りではありません。
- (4) 当社が提供するファイルやそのファイルから抽出されるデータを利用することによって生じた如何なる損害も当社は補償をいたしません。お客様の責任においてご利用ください。
- (5) 当社が提供するファイルに利用条件などが添付されている場合は、その条件にも従ってください。
- (6) 予告なしに当社が提供するファイルの削除や内容の変更を行うことがあります。
- (7) 当社が提供するファイルのご使用に際しては、対応するマニュアルおよびマニュアルで紹介している関連マニュアルをよくお読みいただくと共に、安全に対して十分に注意を払って正しい取扱いをしてください。

目次

目次	3
改訂履歴	4
1. 概要	5
2. システム構成	5
3. GOT について	6
3.1 自動で選択されるシステムアプリケーション	6
3.2 作画ソフトウェアの接続機器設定	6
3.3 作画ソフトウェアの Ethernet の設定	6
3.4 作画ソフトウェアのオーバーラップウィンドウ設定	6
4. 画面仕様	7
4.1 表示言語	7
4.2 画面一覧・遷移	7
4.3 画面説明	8
4.3.1 メニュー (B-30001)	8
4.3.2 UPS 状態表示 (B-30002)	9
4.3.3 トレンドグラフ (B-30003)	10
4.3.4 イベント履歴 (B-30004)	11
4.3.5 稼動履歴 (B-30005)	12
4.3.6 アラームリセット (W-30001)	13
4.3.7 確認画面 (動作モード) (W-30002)	14
4.3.8 確認画面 (セルフテスト) (W-30003)	15
4.4 使用デバイス一覧	16
4.5 コメント一覧	17
4.6 スクリプト一覧	17
5. その他	18
5.1 GOT 機種設定	18
5.2 CPU の変更について	19

改訂履歴

サンプル画面説明書

改訂日付	管理番号	改訂内容
2018/12	BCN-P5999-1131	初版
2019/02	BCN-P5999-1131-1a	誤記修正

プロジェクトデータ

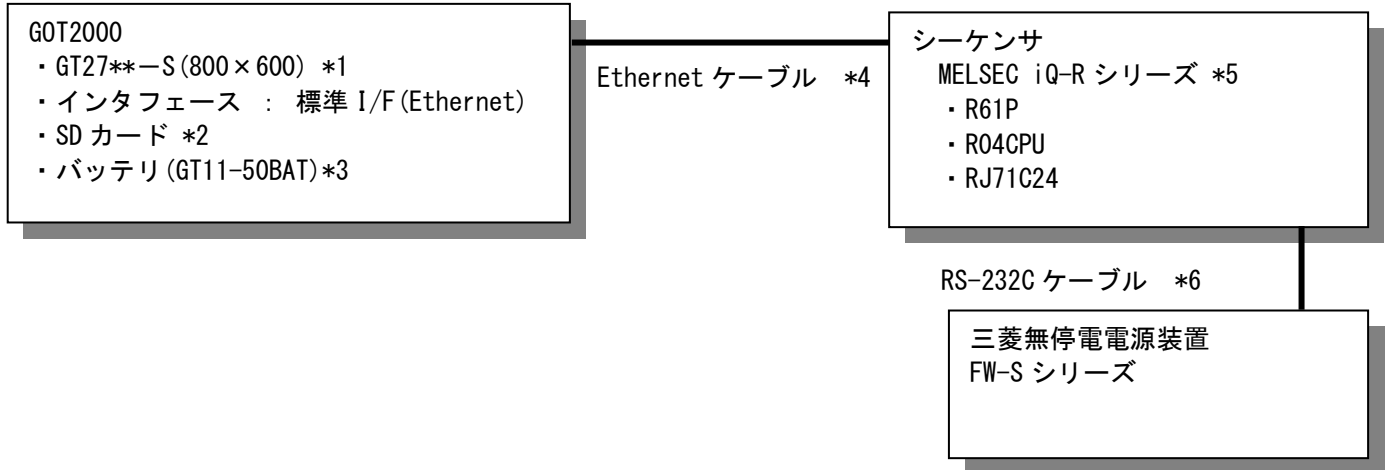
改訂日付	プロジェクトデータ	GT Designer3	改訂内容
2018/12	mitsubishi_fw-s_s_ver1_j.gtx	1.198G	初版
2019/02	mitsubishi_fw-s_s_ver1a_j.gtx	1.198G	誤記修正

1. 概要

GOT2000 と MELSEC-iQ-R シリーズシーケンサまたは MELSEC-Q シリーズシーケンサを Ethernet で接続し、MELSEC iQ-R シリーズまたは Q シリーズシーケンサに接続された UPS の状態表示、ロギング機能、履歴表示を行うサンプル画面の説明書です。

MELSEC-iQ-R シリーズと接続するためのサンプル画像として作成しています。MELSEC-Q シリーズと接続する際にはデータを一部修正する必要があります。修正点については「5.2 CPU 変更について」を参照してください。

2. システム構成



*1:GT25シリーズや画面サイズ変更方法は「5.1 GOT機種設定」を参照ください。

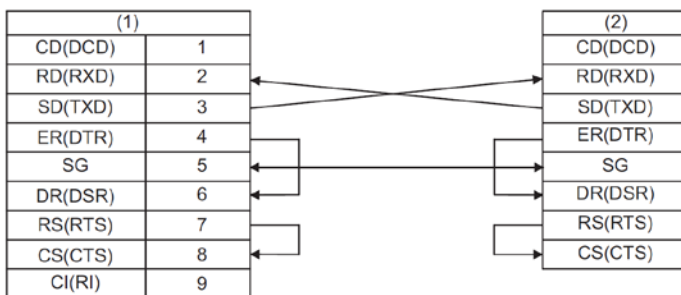
*2:SDカードは、アラーム機能で使用しています。

*3:バッテリーは、アラーム機能で使用しています。(バッテリーはGOT本体に標準装備しています。)

*4:ケーブルの詳細については、「GOT2000シリーズ接続マニュアル(三菱電機機器接続編)」を参照してください。

*5:ラダープログラムは同梱の「MITSUBISHI_FW-S_S_Ver1_J.gx3」を使用ください。

*6:下記のように接続してください。また、DTR/DSR制御はできません。



(1):C24 側

(2):UPS

3. GOT について

3.1 自動で選択されるシステムアプリケーション

種類	システムアプリケーションの名称	
基本機能	基本システムアプリケーション	
	標準フォント	日本語
通信ドライバ	Ethernet 接続	Ethernet (MELSEC), RnNC, CR800-D, ゲートウェイ

3.2 作画ソフトウェアの接続機器設定

項目	設定値	備考
GOT NET No.	1	
GOT 局番	2	
GOT Ethernet 設定	下表を参照	
GOT 機器通信用ポート No.	5001	
リトライ回数(回)	3	
立ち上がり時間(秒)	3	
通信タイムアウト時間(秒)	3	
送信ディレイ時間(ms)	0	

GOT Ethernet 設定

項目	設定値	備考
GOT Ethernet 設定を本体に反映する	チェック有り	
GOT IP アドレス	192.168.3.18	
サブネットマスク	255.255.255.0	
デフォルトゲートウェイ	0.0.0.0	
周辺 S/W 通信用ポート No.	5015	
トランスペアレント用ポート No.	5014	

3.3 作画ソフトウェアの Ethernet の設定

	自局	Net No.	局番	機器	IP アドレス	ポート No.	通信方式
1	*	1	1	RCPU	192.168.3.39	5006	UDP

3.4 作画ソフトウェアのオーバーラップウィンドウ設定

ベース画面の切り換え時にウィンドウ画面を閉じるために、[画面切り換え/ウィンドウ]のオーバーラップウィンドウの[詳細設定]で[ベース画面の切り換えと同時にウィンドウを閉じる]を有効にしています。

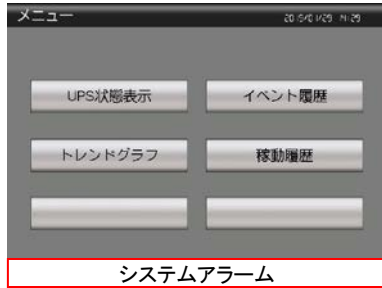
4. 画面仕様

4.1 表示言語

画面上に表示する文字列は、日本語のみ表示します

4.2 画面一覧・遷移

4.2.1 画面一覧・遷移(共通)

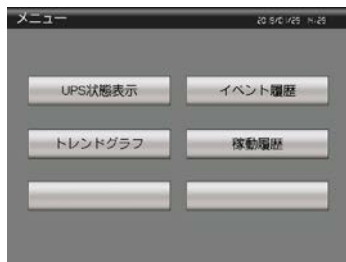


ベース画面 B-30001 : メニュー



ウィンドウ画面
W-30001 : アラームリセット

4.2.2 画面一覧・遷移(個別)



ベース画面 B-30001 : メニュー



ベース画面 B-30002 : UPS 状態表示



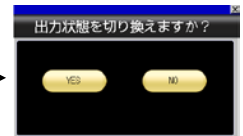
ベース画面 B-30003 : トレンドグラフ

発生時刻	発生内容	コメント
19/1/29 14:28	4:28	遠征開始
19/1/29 14:28	4:28	入力電圧異常
19/1/29 14:28	4:28	出力電圧異常
19/1/29 14:28	4:28	過負荷
19/1/29 14:28	4:28	バッテリー異常
19/1/29 14:28	4:28	ファン異常
19/1/29 14:28	4:28	バッテリー不足
19/1/29 14:28	4:28	バッテリー不足
19/1/29 14:28	4:28	バッテリー不足
19/1/29 14:28	4:28	バッテリー不足
19/1/29 14:28	4:28	バッテリー不足
19/1/29 14:28	4:28	バッテリー不足
19/1/29 14:28	4:28	バッテリー不足
19/1/29 14:28	4:28	遠征開始

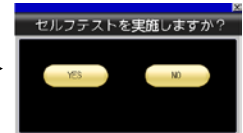
ベース画面 B-30004 : イベント履歴



ベース画面 B-30005 : 稼動履歴



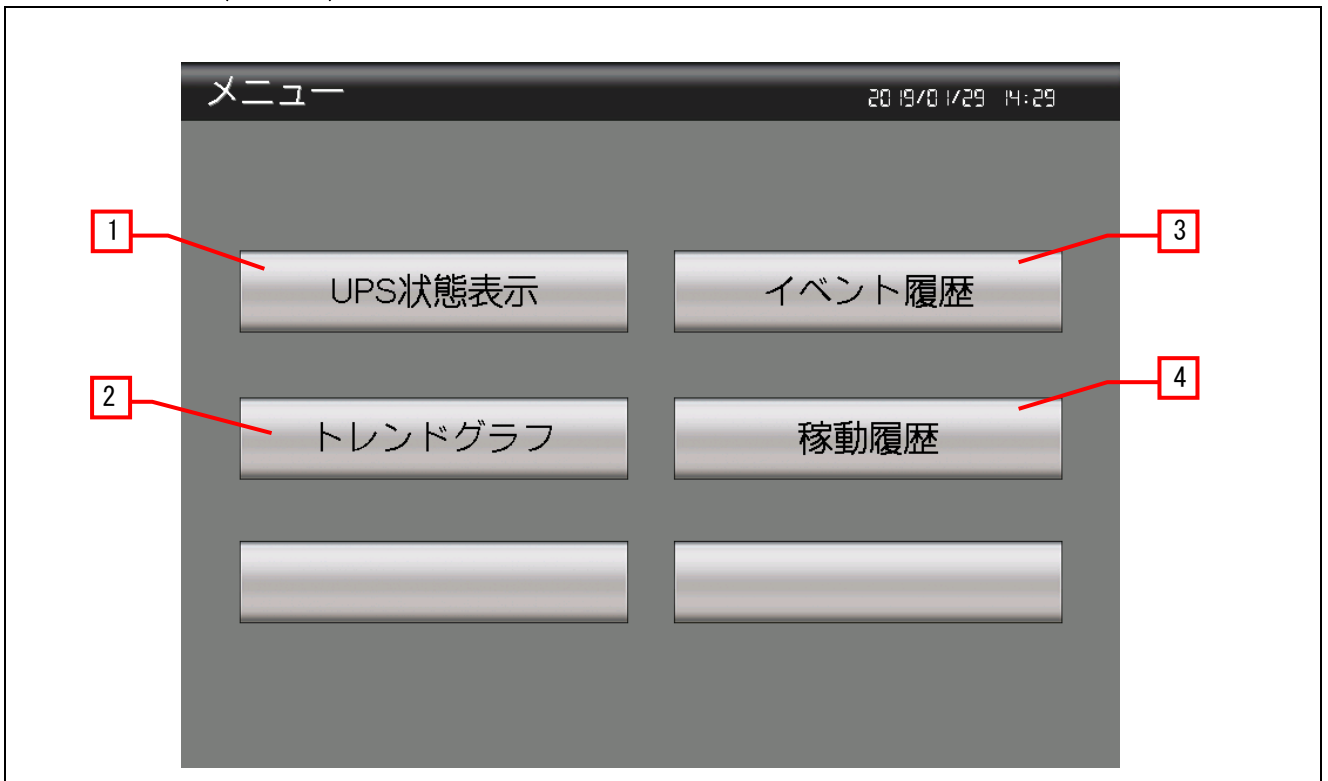
ウィンドウ画面
W-30002 :
確認画面(動作モード)



ウィンドウ画面
W-30003 :
確認画面(セルフテスト)

4.3 画面説明

4.3.1 メニュー(B-30001)



概要

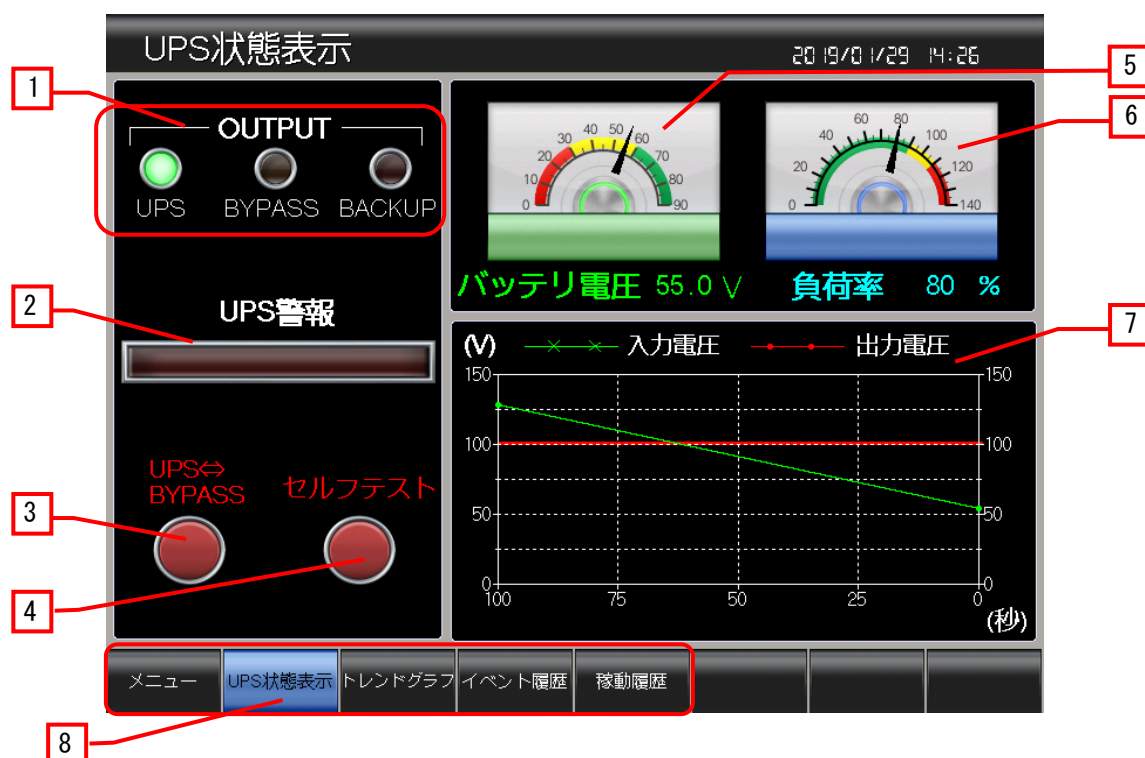
メニュー画面です。

詳細

1. UPS 状態監視画面に切り換えます。
2. トrendグラフ画面に切り換えます。
3. イベント履歴画面に切り換えます。
4. 稼動履歴画面に切り換えます。

備考

4.3.2 UPS 状態表示 (B-30002)



概要

UPS の出力状態や入力電圧と出力電圧をヒストリカルトレンドグラフで表示する画面です。

詳細

1. 出力状態を表示します。*1
UPS:通常運転、BYPASS:バイパス運転、BACKUP:バックアップ運転 *2
2. 警報を表示します。
3. 通常運転とバイパス運転を切り換えるスイッチです。*3
4. セルフテストを行うスイッチです。*
5. バッテリ電圧を表示します。
6. UPS の出力の負荷率を表示します。
7. 入力電圧と出力電圧を折れ線グラフで表示します。
8. 各画面に切り換えます。青色のスイッチは、現在表示中画面のため画面は切り換わりません。

備考

- *1 UPS 本体の表示ランプとは表示が異なります
- *2 セルフテストでのバックアップ運転は通常運転表示となります
- *3 UPS 状態によっては通常運転⇄バイパス運転切替およびセルフテストを実施できません。
詳細は UPS 本体の取扱説明書を参照ください。

4.3.3 トレンドグラフ (B-30003)



概要

入力電圧と出力電圧をヒストリカルトレンドグラフで表示します。

詳細

1. 入力電圧を表示します。
2. 出力電圧を表示します。
3. バッテリ電圧を表示します。
4. 入力電圧と出力電圧を折れ線グラフで表示します。
5. 各画面に切り換えます。青色のスイッチは、現在表示中画面のため画面は切り換わりません。

備考

4.3.4 イベント履歴(B-30004)



概要

イベント履歴を表示します。

詳細

1. イベントを表示します。
2. イベントを操作します。

	一番上の行へスクロールします
	カーソルが表示されている場合、上の行に1行ずつスクロールします カーソルが非表示の場合、上へページスクロールします
	カーソルを表示します
	カーソルを非表示にします
	カーソルが表示されている場合、下の行へ1行ずつスクロールします。 カーソルが非表示の場合、下へページスクロールします。

3. 選択されたイベントを削除します。
4. すべてのイベントを削除します。
5. 各画面に切り換えます。青色のスイッチは、現在表示中画面のため画面は切り換わりません。

備考

- ・バイパス異常は、シーケンサの電源を無停電電源装置から供給する場合、表示されません。
- ・瞬低発生は、電源電圧が80%未満となり、80%以上に戻った場合に表示します。また、表示まで1分程度かかる場合があります。
- ・内部異常は、内部メモリ異常やCPU異常の場合に表示します。UPS本体の警報出力と取扱説明書を確認ください。

4.3.5 稼動履歴 (B-30005)



概要

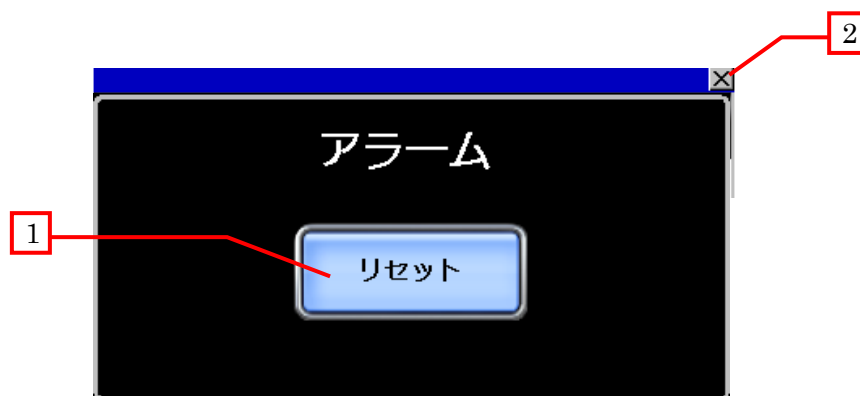
稼動履歴を表示します。

詳細

1. 稼動時間を表示します。
2. 過負荷回数を表示します。
3. UPS 稼動日数を表示します。
4. 電源異常回数を表示します。
5. 各画面に切り換えます。青色のスイッチは、現在表示中画面のため画面は切り換わりません。

備考

4.3.6 アラームリセット (W-30001)



概要

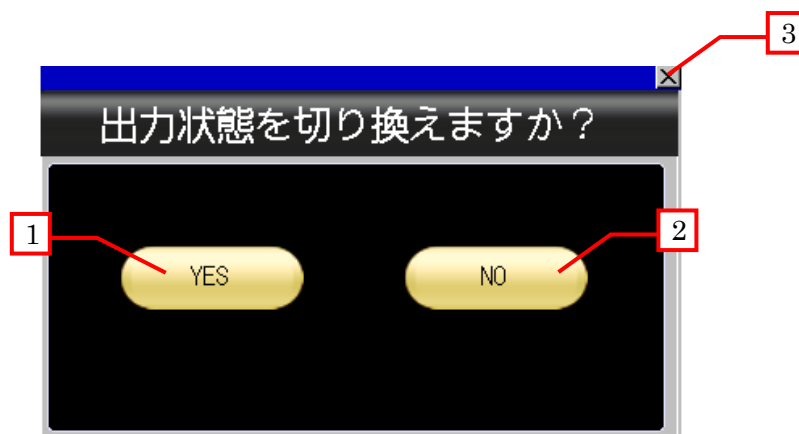
システムアラームをリセットします。

詳細

1. システムアラームをリセットし、1秒後にウィンドウ画面を閉じます。
2. ウィンドウ画面を閉じます。

備考

4.3.7 確認画面(動作モード) (W-30002)



概要

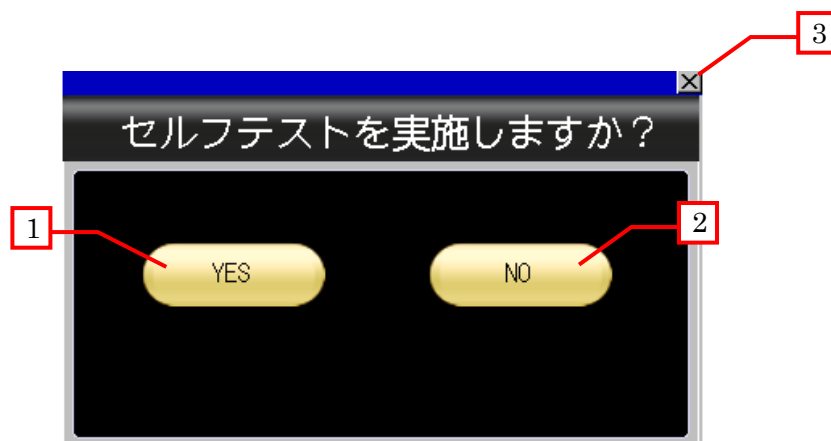
通常運転とバイパス運転を切り換えるか確認します。

詳細

1. 動作モードを切り換えウィンドウ画面を閉じます。
2. 動作モードを切り換えしないでウィンドウ画面を閉じます。
3. ウィンドウ画面を閉じます。

備考

4.3.8 確認画面(セルフテスト)(W-30003)



概要

セルフテストを実施するか確認します。

詳細

1. セルフテストを実施してウィンドウ画面を閉じます。
2. セルフテストを実施しないでウィンドウ画面を閉じます。
3. ウィンドウ画面を閉じます。

備考

4.4 使用デバイス一覧

画面上のスイッチやランプなどに設定されている一部のデバイスは、スクリプトなどの共通設定にも設定されている場合があります。これらのデバイスを一括で変更する場合には[一括変更]の使用を推奨します。[一括変更]の詳細については、「GT Designer3 (GOT2000) ヘルプ」を参照してください。

4.4.1 接続機器のデバイス

タイプ	デバイス番号	用途
ビット	M101	セルフテスト開始
	M102	通常運転/バイパス運転に切り換え
	M201	運転状態：温度異常
	M202	運転状態：入力電源異常
	M203	運転状態：出力波形異常
	M204	運転状態：過負荷
	M205	運転状態：バイパス異常
	M206	運転状態：充電異常
	M207	運転状態：ファン異常
	M208	運転状態：シャットダウン直前*
	M209	運転状態：バッテリー劣化
	M211	運転状態：セルフテスト実施
	M212	運転状態：セルフテスト異常
	M213	運転状態：バッテリーカバー開放
	M214	運転状態：瞬低発生
	M215	運転状態：内部異常
	M216	通信異常
	M303	運転状態：バイパス運転
	M307	運転状態：バックアップ運転
	M310	運転状態：通常運転
D949. b13	GOT エラーリセット信号	
ワード	D200	UPS 警報
	D301	負荷率
	D311	入力電圧
	D313	出力電圧
	D317	バッテリー電圧
	D330	稼動時間(上位ビット)
	D331	稼動時間(下位ビット)
	D334	バッテリー稼動日数
	D335	過負荷回数
	D336	電源異常回数
	D949	システム情報(読み出しデバイス)
	D950	システム情報(書き込みデバイス)

*シャットダウンまで5秒以内の場合、1になります

4.4.2 GOT の内部デバイス

タイプ	デバイス番号	用途
ビット	GB60000	UPS 警報
ワード	GD60000	画面切り換えデバイス(ベース画面)
	GD60001	画面切り換えデバイス(オーバーラップウィンドウ)
	GD60020	ビットランプ

4.5 コメント一覧

コメントグループ No.	コメント No.	使用箇所
1	1~12	B-30002, B-30003
2	1~9、11~15	B-30002
3	1~5、7、8、10~15	B-30004
500	1~5	B-30001, B-30002, B-30003, B-30004, B-30005
	11~12	W-30001, W-30002
	21~23	B-30004

4.6 スクリプト一覧

項目	設定
プロジェクトスクリプト	なし
画面スクリプト	なし
オブジェクトスクリプト	B-30002

4.6.1 オブジェクトスクリプト

ベース画面 30002

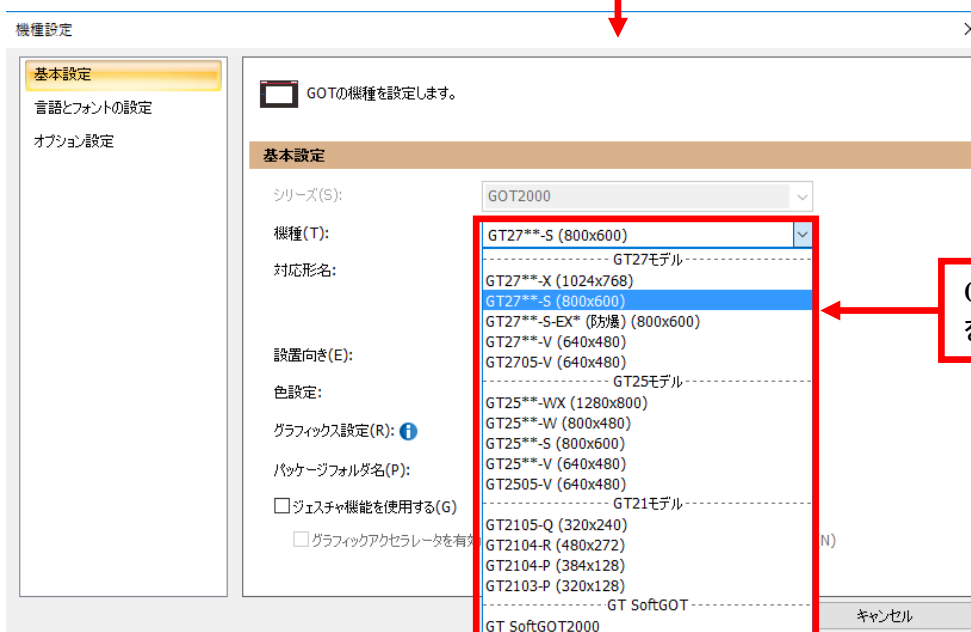
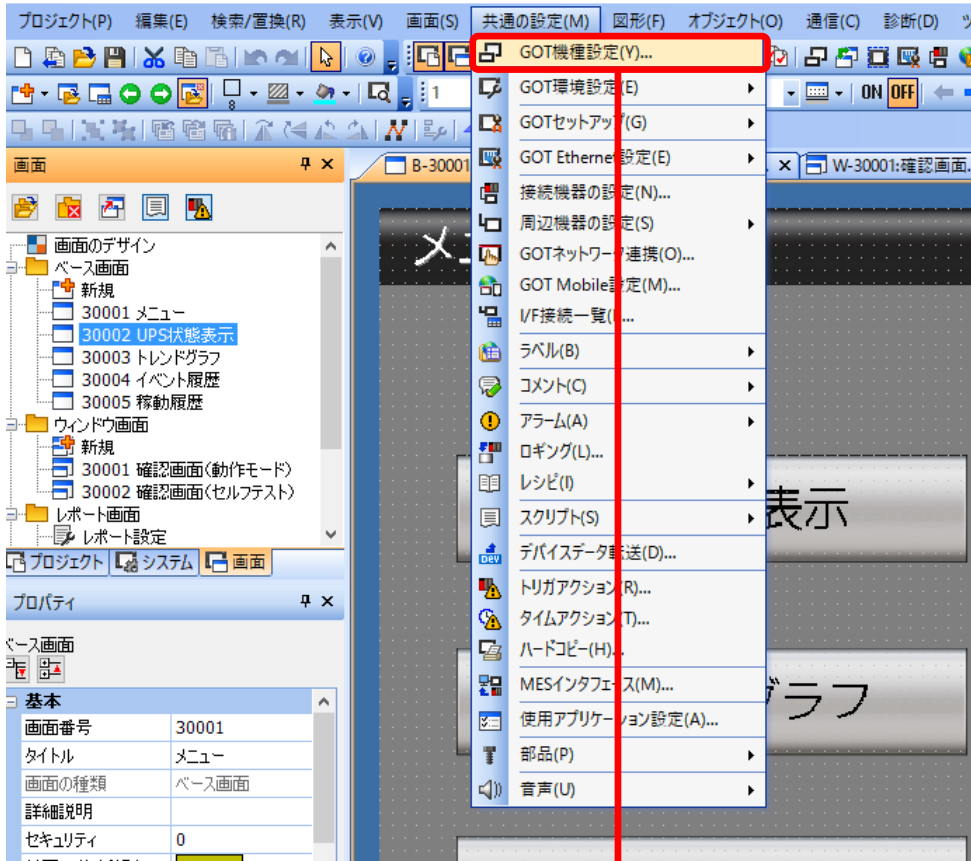
オブジェクト	ビットランプ	オブジェクト ID *1	10069
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	符号なし BIN16	トリガ種別	常時
<pre> if ([w:D200] != 0) { [b:GB60000]=1; } if ([w:D200] == 0) { [b:GB60000]=0; } </pre>			

*1 オブジェクト ID は画面流用時に変更される場合があります。

5. その他

5.1 GOT 機種設定

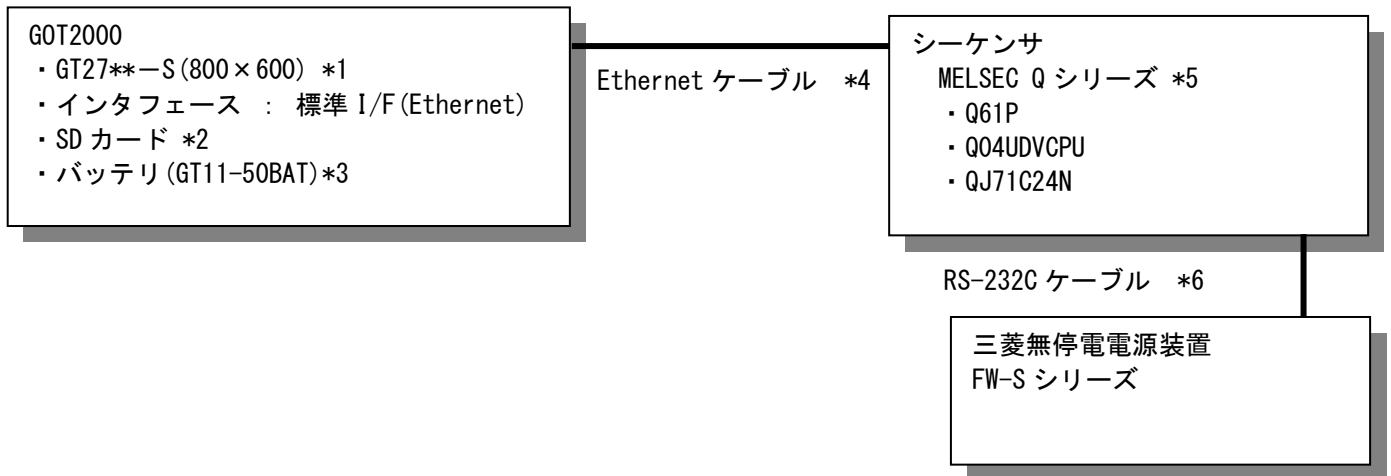
GOT の機種設定は GT Designer3 のメニューバーの[共通の設定(M)]→[GOT 機種設定(Y)]より変更できます。詳細は GT Designer(GOT2000)画面設計マニュアル「5.1 プロジェクトの GOT タイプを変更する([GOT 機種設定])」を参照ください



5.2 CPUの変更について

MELSEC-Q シリーズを使用する際は、システム構成と接続機器の設定と作画ソフトウェアの Ethernet 設定を変更して下さい。

5.2.1 システム構成



*1:GT25シリーズや画面サイズ変更方法は「5.1 GOT機種設定」を参照ください。

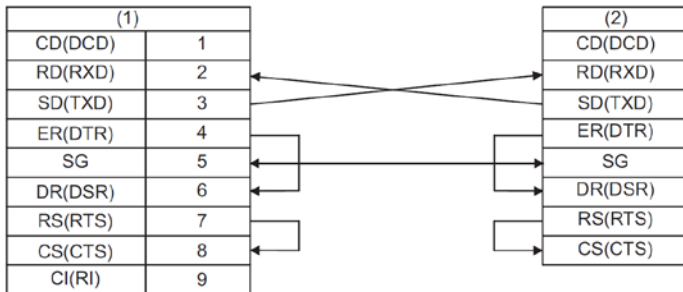
*2:SDカードは、アラーム機能で使用しています。

*3:バッテリーは、アラーム機能で使用しています。(バッテリーはGOT本体に標準装備しています。)

*4:ケーブルの詳細については、「GOT2000シリーズ接続マニュアル(三菱電機機器接続編)」を参照してください。

*5:ラダープログラムは同梱の「MITSUBISHI_FW-S_S_Ver1_J.gxw」を使用ください。

*6:下記のように接続してください。また、DTR/DSR制御はできません。

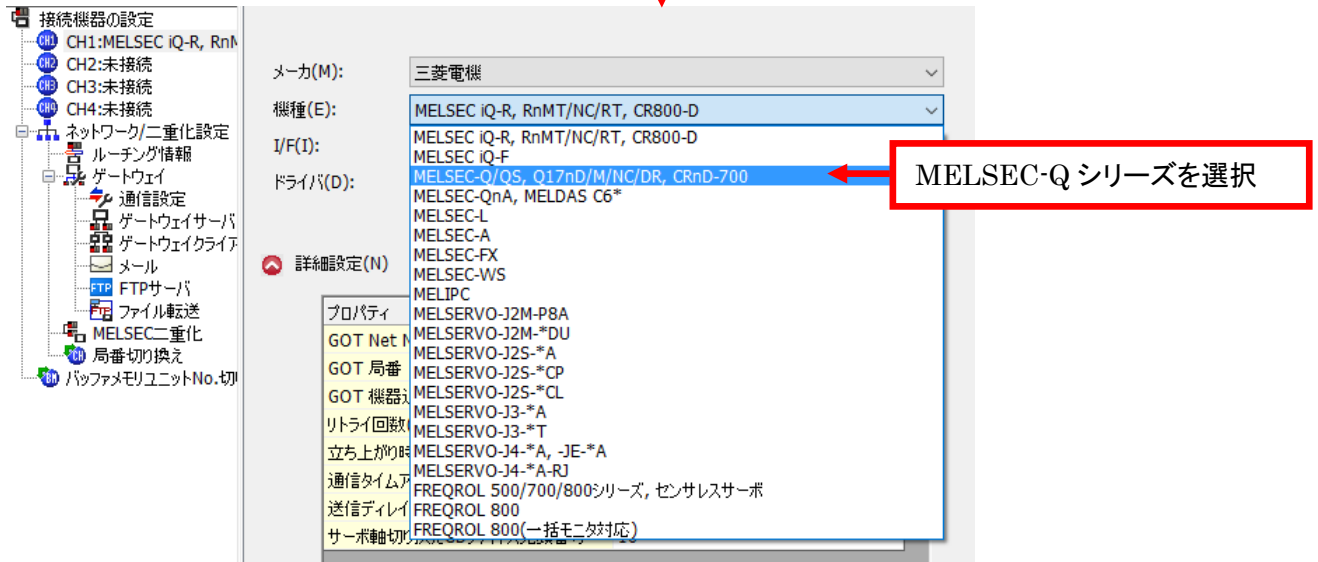
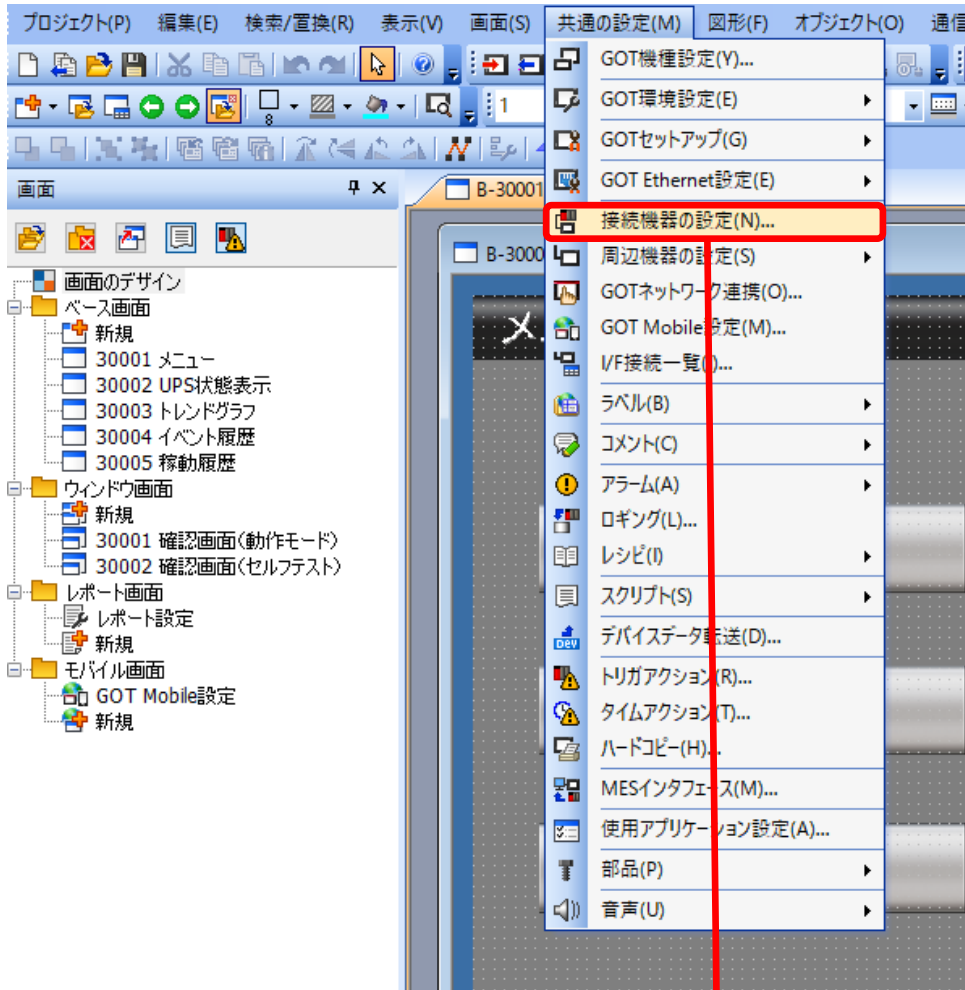


(1):G24 側

(2):UPS

5.2.2 接続機器の設定システム構成

接続機器の設定は GT Designer3 のメニューバーの[共通の設定 (M)]→[接続機器の設定 (M)]より変更できます。



5.2.3 作画ソフトウェアの Ethernet の設定

	自局	Net No.	局番	機器	IP アドレス	ポート No.	通信方式
1	*	1	1	QnUD (P) V/QnUDEH	192.168.3.39	5006	UDP